

令和7年度太田市教育行政方針

太田市教育委員会

令和7年4月

目 次

| | | | |
|-------|-------------|------------------|----|
| 基本方針1 | 教育行政の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 |
| 基本方針2 | 義務教育の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| 基本方針3 | 高校教育の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 10 |
| 基本方針4 | 青少年育成の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 12 |
| 基本方針5 | 生涯学習の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 15 |
| 基本方針6 | 文化財の保存活用の推進 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 18 |

基本方針Ⅰ 教育行政の推進

| | |
|------|---------------------------------------|
| 目指す姿 | 教育行政のさらなる推進を図ることで、子どもたちや市民の笑顔があふれている。 |
|------|---------------------------------------|

(1) 教育行政方針の作成

- 教育行政方針を毎年作成し、取り組むべき施策や目標を具体的に示します。

(2) 教育行政の点検・評価の実施

- 実施した施策について教育委員会自らが点検・評価を行い、学識経験者の意見を付して公表します。また、その結果は次年度以降の教育行政に活かします。

(3) 開かれた教育行政の推進

- 教育委員会の方針や施策、教育活動に関する情報を積極的に発信するなど、開かれた教育行政を推進します。



基本方針2 義務教育の推進

| | |
|------|-----------------------------------|
| 目指す姿 | 児童生徒が、健やかで楽しく主体的に学び、「生きる力」を育てている。 |
|------|-----------------------------------|

(1) 学校経営の充実

- 「生きる力」の育成
 - ・学習指導要領で求める資質・能力の育成に向けた教育課程の適切な編成と確実な実施及び学校評価等に基づく改善に努めるとともに、児童生徒に、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成に努めます。
- 信頼される学校づくり
 - ・教職員一人一人の危機管理意識を高め、家庭・地域・関係機関と連携して安全・安心で信頼される学校づくりに努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|--------------|----------------|--------------|
| 学校評価の「組織運営」の自己評価 (年度末)の結果が『A』となる学校の割合 (小・中・義学校評価) | 94.1% | 95.0% | 100% |

(2) 確かな学力の確実な定着に向けた指導の充実

- 授業の充実
 - ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を通して、知識・技能の定着を図るとともに思考力・判断力・表現力等を育成しながら、主体的に学びに向かう児童生徒の育成に努めます。
- きめ細かな支援の充実
 - ・ICTの特性・強みを生かし、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、確かな学力の確実な定着に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|--------------|----------------|--------------|
| 授業にて、課題の解決に向けて、自分で考え、 自分から取り組んでいると答えた小・中学生 の割合(小・中:全国学力・学習状況調査) | 小6 79.9% | 小6 82.4% | 小6 85% |
| | 中3 80.6% | 中3 77.2% | 中3 85% |
| 「標準学力調査」における全国の平均正答率 との差 (小・中:標準学力調査) | 小5 +0.6 | 小5 -1.2 | 小5 +1.0 |
| | 中2 +0.8 | 中2 +1.3 | 中2 +1.5 |

※ 全国の平均正答率は小数第一位、市の平均正答率は整数値まで公表のため、値は概数

※ 表記について 義務教育学校1年～6年:小1～小6 7年～9年:中1～中3 以降同様

(3) 研修の機会の充実

- キャリア段階や職務に応じた研修の推進
 - ・教職員の意欲と専門性を高め、効果的な質の高い教育活動を行うための職能成長に努めます。
- 研修の機会や情報の提供
 - ・教育課題解決に向けた内容や、教職員のニーズに応じた内容などを扱い、研修の機会と情報提供の充実に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|--|--------------|----------------|--------------|
| 市教委主催の研修会において、「役に立った」「どちらかと言えば役に立った」と答えた教職員の割合 | 96.8% | 98.4% | 100% |

(4) 生徒指導・キャリア教育の充実

- 自己指導能力の育成
 - ・多様な教育活動を通して、児童生徒が主体的に課題に挑戦することや、他者と協働して創意工夫することの重要性を実感することで、自己指導能力の育成に努めます。
- 常時指導の充実
 - ・言葉遣いやあいさつの励行等、基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚を図ります。
- 不登校への対応
 - ・不登校の未然防止・早期発見・解決に向け、全教職員による組織的な対応及び関係機関との連携を積極的に行い、誰もが安心して学べる環境づくりと個に応じた支援の充実に努めます。
- いじめ防止対策の充実
 - ・太田市いじめ防止基本方針及び学校いじめ防止基本方針に則り、いじめの未然防止と「いじめ一報」を活用した早期発見・解決に向けた取組を進めるとともに、児童生徒の主体的ないじめ防止活動を支援します。
- 問題行動等への対応
 - ・問題行動発生時には、全教職員による組織的な対応と、家庭や関係機関との連携により、早期解決に努めます。特に、暴力4行為については、「問題行動等緊急報告用紙」を活用し、関係機関と連携して対応します。
- 児童虐待・ヤングケアラーへの対応
 - ・「虐待、ヤングケアラー一報」を活用し、早期発見・早期対応に努めるとともに、関係機関と連携して必要な支援の充実に努めます。
- 社会的・職業的自立に向けた教育活動の充実
 - ・教育活動全体を通じて、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力の育成に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|--------------|----------------|--------------|
| 「いじめはどんな理由があってもいけないこと だと思う」と答えた小・中学生の割合 (全国学力・学習状況調査) | 小6 97.5% | 小6 96.1% | 小6 100% |
| | 中3 96.1% | 中3 95.3% | 中3 100% |
| 年間欠席30日以上の不登校児童生徒の 人数(小・中:月例報告) | 小 139人 | 小 148人 | 小 100人以下 |
| | 中 297人 | 中 281人 | 中 250人以下 |
| 将来の夢や目標を持っている小中学生の 割合(小・中:全国学力・学習状況調査) | 小6 85.3% | 小6 84.7% | 小6 100% |
| | 中3 70.0% | 中3 66.9% | 中3 100% |

(5) 心の教育の充実

○ 人権教育の推進

・全教育活動を通して計画的に人権教育の推進を図り、人権に対する正しい知識と人権感覚を身に付けた児童生徒の育成に努めます。また、家庭への啓発に努めます。

○ 道徳教育の充実

・道徳科の授業を要として、全教育課程を通じて道徳教育を推進し、自立した人間として他者とともによく生きるための基盤となる道徳性を養うことができるよう努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|--------------|----------------|--------------|
| 人権の重要課題に関する研修を行った割合 (人権教育推進状況調査) | 85.3% | 86.0% | 100% |
| 「人が困っているときは、進んで助けている」 と回答した小・中学生の割合 (小・中:全国学力・学習状況調査) | 小 92.7% | 小 94.2% | 小 100% |
| | 中 90.6% | 中 89.4% | 中 100% |



(6) 学校体育と学校保健の充実

- 体力の向上と生涯スポーツの基礎づくり
 - ・児童生徒の実態や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」、新体力テストの結果を踏まえて作成した各学校の体力向上プランに基づき、課題を明確にした指導内容・方法の工夫による体力の向上の推進に努めます。また、授業や行事を通して、「行う、見る、支える、調べる」等の多様なスポーツとの関わり方を楽しむ生涯スポーツの基礎づくりに努めます。
- 児童生徒の健康管理対策事業
 - ・学校保健安全法に則り、学校感染症対策として環境衛生に適切に取り組むとともに、市販薬の過剰摂取を内容に含めた薬物乱用防止教室の開催等、健康教育の推進に努めます。
- 学校保健会の充実
 - ・学校医や学校歯科医、関係機関と連携し、学校保健関係者への情報提供や研修、児童生徒の健康診断に関わる協力等、活動の充実に努めます。
- 教職員健康診断の実施と労働安全衛生管理体制の充実
 - ・教職員の健康診断の充実や疾病の早期発見に努めるとともに、労働安全衛生法に基づいて労働安全衛生管理体制の充実に努め、教職員のメンタルヘルスを含めた健康管理に努めます。
- 休日の部活動の段階的な地域移行（展開）へ向けた環境の整備
 - ・国の動向を踏まえ、引き続き校長会・教頭会、中体連、おたスポーツ学校等と連携した「太田市部活動運営の在り方検討委員会」を開催し、指導者や活動場所の確保、費用負担等について検討するなど、休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行（展開）に向けた環境整備に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|--|--------------------|------------------------------|----------------------------|
| 新体力テストの測定結果 (全国平均を上回る検査項目数 ／検査項目総数) | 小5男 0/8 小5女 2/8 | 小5男 2/8 小5女 2/8 | 小5男 4/8 小5女 4/8 |
| | 中2男 5/8 中2女 4/8 | 中2男 5/8 中2女 7/8 | 中2男 6/8 中2女 6/8 |
| 市販薬の過剰摂取を内容に含めた薬物乱用 防止教室を開催している学校の割合 (公立小中学校、市立太田高校) | — | 小 84.0% 中 94.1% 高 100% | 小 100% 中 100% 高 100% |



(7) 安全教育の充実

○ 生命の尊重を基盤とした安全教育の推進

・交通事故の未然防止に向けて「自分の身は自分で守る」安全意識の高揚を図る指導の充実に努めます。また、自然災害等に備え、地域や外部専門機関と連携して防災教育の一層の充実に努めるとともに、自校の学校安全計画に基づいた避難訓練を実施し、緊急時対応マニュアルの改善・充実に努めます。

○ 地域・関係機関と連携した安全対策や防犯体制の確立

・太田市通学路安全推進会議を機能させ、各学校の通学路安全点検の結果及び地域の声を踏まえて、関係諸機関と連携しながら安全対策を進めます。併せてスクールガードリーダーの活用を図り、地域ぐるみの安全体制の強化を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|--------------------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 地域や外部の専門機関と連携した防災教育の実施率(安全教育に関する調査) | 小 84.0% | 小 88.0% | 小 100% |
| | 中 58.8% | 中 58.8% | 中 100% |
| 地域や関係諸団体等と連携した交通安全教育の実施率(安全教育に関する調査) | 小 96.0% | 小 96.0% | 小 100% |
| | 中 76.5% | 中 64.7% | 中 100% |

(8) 環境教育の充実

○ 持続可能な社会づくりへの参画

・計画的・継続的な環境教育や児童生徒の主体的なエコ活動の推進、家庭や地域への積極的な啓発を通して、人と環境との関わりについて正しい認識に立ち、持続可能な社会づくりに主体的に参画できる人材の育成に努めます。

(9) 多様性を尊重する教育の充実

○ 特別支援教育の充実

・障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けて、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を活用し、一人一人の特性に応じたきめ細やかな指導・支援等の充実に努めます。

○ 切れ目ない支援体制づくり

・各園から小学校、小学校から中学校の学年移行期において情報を丁寧に引き継ぎ、切れ目ない支援の充実に努めるとともに、適切な就学先の決定に向けた相談支援を進めます。

○ 外国人児童生徒教育の充実

・初期指導教室(プレクラス)と連携するとともに、国際教室による指導体制及び教材の整備を充実させて日本語の習得を支援し、中学校卒業後の進路実現に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|--|--------------|----------------|--------------|
| 障がいのある児童生徒への支援に関する研修を実施している学校の割合 | — | 85.0% | 100% |
| 中学校を卒業した外国人生徒のうち、就職又は進学した者の割合（中3外国籍生徒：外国人生徒進路状況調査） | 92.0% | 95.0% | 100% |

（10） 幼保小連携の推進

○ 幼保小の連携、相互理解

- ・幼保小の学びの連続性を意識し、系統的、継続的な教育の推進に努めるとともに、幼児と児童の交流や教職員同士の交流を通して、情報共有や相互理解など積極的な連携を図ります。

（11） 小中連携、一貫教育の充実

○ 義務教育9年間を見据えた指導

- ・義務教育9年間を見通し、発達段階を踏まえた継続的な指導を行うことによって学力向上を図るとともに、不登校や生徒指導問題等の中一ギャップの解消を目指し、小中学校の円滑な接続を図ります。

○ 小中一貫教育の推進

- ・「北の杜学園」における小中一貫教育の取組の成果を市内学校に水平展開し、各中学校区における小中一貫教育の推進に努めます。

○ 中高一貫教育の推進

- ・共通の教育目標の下、中高が連携した6年間の一貫した特色あるプログラムを通して、確かな知性、豊かな人間性、たくましい心身を培い、高い志をもち、自ら未来を拓く生徒を育てます。

（12） 働きやすい職場づくり

○ 業務改善の推進

- ・教職員がゆとりをもって、自ら学び、子どもたち一人一人としっかり向き合う時間を確保するために、業務の廃止や縮小による削減、ICT化などによる業務の効率化の推進に努めます。

（13） 学校施設の適切な維持管理

○ 学校施設の計画的な改修

- ・太田市立小・中学校施設等について、第三次太田市総合計画と整合を図った長寿命化計画に基づき、計画的に改修事業を実施します。

○ 学校樹木管理（剪定・伐採）

- ・中長期的な樹木の維持管理費を抑える為、これまでの剪定中心の管理から、伐採中心として強化していきます。

○ 給食室整備事業

- ・太田市立宝泉東小学校の学校給食室建設事業を実施します。

■ 成果指標

| 指 標 の 概 要 | | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|----------------------|---------|--------------|----------------|--------------|
| 長寿命化計画の進捗率 ※1 | | 30.9% | 38.1% | 48.1% |
| 大規模改修事業(トイレ)の 実施率 | 洋式化率 ※2 | 64.4% | 69.6% | 73.6% |
| | 乾式化率 ※3 | 65.4% | 71.8% | 77.4% |

※1 長寿命化計画における個別施設の整備計画の進捗率

※2 洋式化率は校舎、屋体、武道場の合計の実施率

※3 乾式化率は普通教室の実施率

(14) 情報教育の充実

○ 情報活用能力の育成

・各教科等において、ICTを活用し、「疑問を持ち調べる」、「考えたことを人に伝える」といった学習活動を積極的に行うために、集めた情報の真意を読み解いたり、鵜呑みにせず精査できる情報リテラシーの育成に努めます。

○ 情報モラルの育成

・情報モラル教育については、SNSの使用に関わる指導の充実を図り、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度の育成に努めます。

■ 成果指標

| 指 標 の 概 要 | | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|---|--------------|----------------|--------------|
| 授業でICT機器を、ほぼ毎日活用したと回答 した学校の割合 (全国学力・学習状況調査:学校質問紙) | 小 | 52.0% | 44.0% | 60% |
| | 中 | 64.7% | 58.8% | 80% |
| インターネットを利用するときの守るべき ルールやマナーを身に付けている小・中学生 の割合(小・中:児童生徒の生活に関する 意識と規範意識に関するアンケート調査) | | 97.4% | 97.0% | 100% |

(15) ICT 機器の積極的な活用と適切な維持管理

○ 教職員や学校教育課との連携を図り、着実に整備が進んでいるICT機器の積極的な活用に努めます。

○ ICT機器の過不足や故障が発生した際に余剰機の効果的な運用を図り、ICT機器の適切な維持管理に努めることで、修繕費や新たな購入等を抑制します。

(16) 就学援助制度及び子育て支援制度の充実

○ 就学援助制度

- ・経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費、新入学学用品費、校外活動費、修学旅行費等の援助を行い、義務教育の円滑な遂行を図ります。
- ・就学援助制度の適切な運用、きめ細かな広報等に取り組み、活用と充実に努めます。

○ 子育て支援制度

- ・市内小中学校、義務教育学校の児童生徒を対象とした学校給食費の無料化及び私立小中学校等の児童生徒を対象とした学校給食費助成事業を行い、子育て支援制度の充実に努めます。

(17) 食に関する指導の充実

○ 計画的な食に関する指導の推進

- ・地場産農産物の積極的な活用や生活習慣病の予防など望ましい食習慣の形成のため、学校給食が生きた教材となるような献立作成に努めるとともに、各教科に含まれる食に関する内容を理解し知識を深めるための指導を行うことによって食育を推進します。

○ 食育セミナーの実施

- ・小学生とその保護者を対象に、食育に関するセミナーを開催し、体験活動を中心とした食育の推進に努めます。

(18) 学校給食の充実

○ 衛生管理

- ・「安全でおいしい学校給食」を提供するため、衛生管理の徹底を図ります。

○ 地場産農産物活用の促進

- ・地場産農産物活用量及び活用品目を増やすよう努めます。

○ 給食費収納対策

- ・太田市債権管理条例に基づき、債権の適正な管理に努めます。

○ 物価高騰対策

- ・児童生徒の心身の健全な発達のため、質を落とすことなく、給食の提供が図れるよう食材料費の対応に努めます。

○ 親子給食

- ・親子方式の給食室の適正な運営に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---------------------|--------------|----------------|--------------|
| 学校給食における太田市産食材の使用割合 | 野菜 29.1% | 野菜 30.0% | 野菜 33.1% |
| | 米 100% | 米 100% | 米 100% |

基本方針3 高校教育の推進

| | |
|------|--|
| 目指す姿 | 生徒が、確かな知性・豊かな人間性、たくましい心身を培い、高い志を持ち、自ら未来を切り拓いている。 |
|------|--|

(1) 学力向上及び部活動等の推進

- 生徒一人一人の進路実現のため、普通科は中高一貫の系統性ある教育プログラムを通して、高い学力を習得し国公立・私立難関大学等の合格を目指します。商業科は多種目の高度資格の取得にチャレンジし、専門知識の習得と資格の取得を目指します。
- 部活動等特別活動を推進し、学校の活性化を図るとともに、生徒のたくましい心身及び豊かな人間性の育成に取り組みます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|----------------------|--------------|----------------|--------------|
| 現役卒業生の進学率(普通科) ※1 | 94.2% | 94.4% | 96.0% |
| 各種検定3種目1級取得率(商業科) ※2 | 65.2% | 40.0% ※3 | 50.0% |

※1 現役卒業生の進学率は、大学・短期大学・専門学校進学者数を高校卒業生数で割った百分率(%)

※2 3種目1級取得率は、3種目以上1級合格者数(商業科3年)を生徒数(商業科3年)で割った百分率(%)

※3 全商協会検定内容の見直しにより、資格取得が難しくなった(全商協会の検定合格率目安30%)。

(2) グローカル人材育成事業の推進

- 地元企業や大学、地域と連携したグローバル※人材育成事業を通して、企業や地域の課題を探究し、グローバルな視野とローカルな視点を持ち合わせた人材の育成を行い、地元企業への就職率やUターン率の向上を目指します。
- ※ グローバル(Global)とローカル(Local)を掛け合わせた造語で、「地球規模の視野で考え、地域視点で行動する(Think globally, act locally)」という考え方です。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---------------|--------------|----------------|--------------|
| 現役卒業生の地元企業就職率 | 58.1% | 57.9% | 65.0% |

※ 現役卒業生の地元企業就職率は、市内企業就職者数を就職者数で割った百分率(%)

(3) 施設・設備の充実

- 市立太田高等学校長寿命化計画に基づき予算の平準化を図り、室内照明器具LED化工事、テニスコート補修工事、第一キュービクル改修工事等を行うとともに予防保全を実施し、安全で充実した教育環境を確保します。

(4) 給付型奨学金による進学支援の推進

- 有用な人材の育成
 - ・修学や進学の意欲と能力があるにもかかわらず、経済的な理由により困難な方に対し、令和7年度から新たな奨学金制度「太田市みらい給付型奨学金」により支援をすることで、有用な人材の育成に努めます。
- 新たな奨学金制度の周知
 - ・経済的な理由により修学や進学を断念することがないよう、新たな奨学金の制度周知に努めます。
- これまでの奨学金制度利用者への継続した支援等
 - ・令和7年度より新規募集を停止した太田市奨学金（貸与型）、笹川清奨学金（給付型）の両制度の利用者に対して継続した支援を行います。また、太田市奨学金（貸与型）においては、適切な債権管理に努めます。



基本方針4 青少年育成の推進

| | |
|------|--|
| 目指す姿 | 心豊かでたくましい青少年たちが、社会の一員として健全で充実した生活を送っている。 |
|------|--|

(1) 心豊かでたくましい青少年の育成

- 青少年交流事業の実施
 - ・青少年交流事業は、小中学生を対象に派遣先自治体の特色を生かした体験活動や交流活動、キャンプ体験活動等を通して、豊かな心とたくましさを兼ね備えた太田っ子の育成とともに、リーダーの育成に努めます。また、交流先である茨城県北茨城市、青森県弘前市（隔年実施）の小中学生の受け入れを行い、相互の交流を深めるとともに、郷土の文化や歴史を大切にすることを育てます。
- 「太田市サイエンスアカデミー」の開催
 - ・市内在住または在学の小学生を対象に、サイエンス（科学）に触れるきっかけを提供することで興味や関心を高め、「ものづくりのまち太田」の将来を担う青少年の育成を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---|--------------|----------------|--------------|
| 【青少年交流事業（フレンドシップ）】 事後アンケート『参加して良かった』以上の回答率 | 100% | 100% | 100% |
| 【サイエンスアカデミー】 事後アンケート『参加して良かった』以上の回答率 | 100% | 97.0% | 100% |

(2) 青少年の社会参加活動及び青少年団体活動の促進

- 中学生ボランティア体験活動事業の開催
 - ・中学生がボランティア体験活動を行うことにより、社会の一員としての規範意識や他人を思いやる心を身に付けさせ、心豊かな中学生の育成を図ります。
- 青少年団体等に対する活動支援
 - ・青少年団体及び青少年関係団体を対象に各種研修会を開催し、指導者の養成に努めるとともに、求めに応じて必要な助言を行い、活動を支援します。太田松茸道中については、今後の実施方法等について、実行委員会と検討していきます。
- 二十歳の青年を対象とした祝賀行事の実施
 - ・二十歳という人生の大きな節目を迎えることができた喜びを仲間と分かち合い、これまで支えてくれた周囲や社会に感謝するとともに、その期待に応えられる人となるための自覚を促すため実施します。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---------------------|--------------|----------------|--------------|
| 中学生ボランティア参加者数(実施回数) | 113人(2回) | 81人(2回) | 200人(3回) |
| 二十歳を祝う会出席率 | 71.7% | 69.0% | 75.0% |

(3) 地域ぐるみ健全育成運動の推進

- 青健推モデル支部指定事業の推進
 - ・各地区青少年健全育成推進会議においてモデル支部を指定し、健全育成活動の充実を図るとともに、その活動発表会を通して、活動の輪を広げることを支援します。
- 太田市青少年健全育成大会の開催
 - ・青少年の健全育成・非行防止にかかわる団体及び青少年団体の関係者が一堂に集まり、青少年健全育成・非行防止に向けた活動をより一層活発に展開します。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|------------------|--------------|----------------|--------------|
| 太田市青少年健全育成大会参加者数 | 147人 | 164人 | 200人 |

(4) 非行防止対策の充実と健全育成

- 街頭補導による環境浄化活動の実施
 - ・青少年健全育成団体と協力して、組織的・計画的に駅周辺や大型商業施設・盛り場等の不良行為が行われやすい場所を巡回し、「声かけ」活動を通じ、早期にぐ犯・不良行為少年を見つけて指導することで、非行防止や健全育成に努めます。
 - ・有害図書や有害チラシの除去に努めるなど環境浄化活動を推進します。
- 電話、メール、面接による相談事業の実施
 - ・青少年センター相談員が、学校生活や人間関係の悩み、ひきこもり対応等、電話や面談で相談に応じます。相談日時は、月曜日～金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後4時30分の間です。なお、メールについては24時間受け付けします(返信は平日)。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 街頭補導延べ参加人数(回数) | 906人 (135回) | 830人 (126回) | 930人 (133回) |

(5) 青少年教育施設の適切な運営管理と利用促進

○ 青少年教育施設の適切な運営管理の実施

- ・金山の森キャンプ場については、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう保守管理・修繕を行うほか、シャワー室の新設等、施設整備を実施したことを周知し、利用者数の増加を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|---------------|--------------|----------------|--------------|
| 金山の森キャンプ場利用者数 | 2,030人 | 1,934人 | 2,200人 |
| 宝南センター利用者数 | 3,526人 | 3,060人 | 3,200人 |



基本方針5 生涯学習の推進

| | |
|------|----------------------------------|
| 目指す姿 | 市民が世代を超えて、ともに学び、生きがいのある生活を送っている。 |
|------|----------------------------------|

(1) 生涯学習推進体制の整備並びに生涯学習推進事業

- 生涯学習推進体制の整備並びに生涯学習の推進
 - ・時代に対応した社会教育の推進を図るため、生涯学習に関する各組織、団体を中心に地域の特色を生かせるような生涯学習活動の支援を行うとともに、各種事業等を通して生涯学習社会の構築実現に努めます。
- 社会教育関係団体等との連携
 - ・社会教育関係団体及び関係機関と連携を密に図り、生涯学習の推進に努めます。
- 市民ニーズに応える生涯学習の推進(年間)
 - ・生涯学習の楽しさや参加者相互の交流を深めるために、多様化する社会生活に合わせ、市民のニーズに応える市民教室、家庭教育学級、おおた金山中学校等を開催し、生涯学習機会の充実を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|------------------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 【市民教室参加者アンケート】 『やや満足』以上の回答率 | 96.0% | 97.5% | 98.0% |
| 【家庭教育学級参加者アンケート】 『やや満足』以上の回答率 | 98.4% | 100% | 100% |
| 【おおた金山中学校参加者アンケート】 『やや満足』以上の回答率 | 95.9% | 95.9% | 97.0% |

(2) 人権教育の推進

- 人権教育の推進
 - ・人権教育の本質を理解し、認識を深めるための指導者養成の充実を図り、地域や市民の実情に応じた人権教育を推進します。また、地域社会におけるさまざまな機会を活用し、指導者研修会・講演会などを通して、人権教育の推進を図ります。
 - ・視聴覚教育ライブラリーにおいて、毎年、人権関連のDVD教材を新規に購入することで、人権教育DVD教材の充実を図ります。
- 人権教育集会所指導事業
 - ・人権教育集会所(8集会所)において、市民の教養文化の向上を図り生活環境を改善し、その振興を期するための教育活動を推進することを目的に各種事業を行います。また、休止中の人権教育集会所について、人権啓発カレンダー等を掲示し、同和問題等の啓発活動に努めます。
 - ・人権教育集会所の改修等については、集会所運営委員長の要望を踏まえ、計画的に対応します。
- 児童生徒人権標語・ポスター作品展
 - ・市立小中学校、義務教育学校等から人権標語・ポスター作品を募集し、展示会を実施します。

- 人権教育PTA委託事業（委託先：市内小中学校、義務教育学校、市立太田高校）
 - ・本事業はPTA団体が主体となり、身近な人権問題や教育上の問題や課題等、人権問題に関する理解と認識を深めることを目的に実施します。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|------------------------------|----------------|----------------|----------------|
| 人権教育集会所（8集会所）の総事業回数 （講座等） | 933回 （8集会所） | 924回 （8集会所） | 930回 （8集会所） |
| 人権教育PTA委託事業の総事業回数 （講座等） | 90回 （42校） | 90回 （42校） | 90回 （42校） |

（3）文化振興事業の開催

- 太田市民文化祭の開催（10月）
 - ・本市における文化活動の振興を図るため、各種文化団体並びに一般市民の参加を求め、日頃の学習成果を発表し、市民同士の文化交流の場である市民文化祭を開催します。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-------------------|--------------|----------------|--------------|
| 太田市民文化祭の参加者及び来場者数 | 4,917人 | 5,306人 | 5,500人 |

（4）社会教育資料・情報等の利用促進

- 社会教育資料・情報等の学習機能の充実
 - ・時代に即した社会教育を推進するために、所有する情報や資料を活用し、市民の多様なニーズに応える生涯学習機能の充実と行政サービスの向上を図ります。また、関係団体と連携し地域に密着した学習機能の充実を図ります。
- 視聴覚教育ライブラリーの活用・普及
 - ・DVD・ビデオ教材や視聴覚機器の活用・普及を図り、視聴覚教育の推進を図ります。
- 社会教育団体の育成
 - ・関係機関及び関係団体との連携を図り、社会教育関係団体の育成に努めます。
- 大学公開講座の開設
 - ・幅広い生涯学習の推進に寄与するため、市内大学（関東学園大学）と連携して専門性の高い知識の提供に努めます。
- 生涯学習機能の充実
 - ・社会教育総合センター、市内14行政センター、生涯学習センター（2ヶ所）の連携を密に図り、地域に密着した生涯学習機能の充実を図ります。
- 学習情報提供システムの充実
 - ・知識や技術など優れた能力を有した市民の登録制度を活用し、人材情報として市民に提供し、生涯学習の充実を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|----------------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 視聴覚教育ライブラリーの教材貸出件数 | 164件 | 140件 | 150件 |
| 【大学公開講座参加者アンケート】 『やや満足』以上の回答率 | 96.8% | 93.9% | 95.0% |
| 太田市人材情報(講師等)登録者数 | 135人 | 141人 | 147人 |

(5) 社会教育総合センターの適切な管理運営と利用促進

○ 社会教育総合センターの適切な管理運営の実施

・社会教育総合センターは、社会教育施設として、幅広い世代を対象に市民の生涯学習活動の場として貸館を行います。また、管理運営にあたり、利用者が安全・安心に施設を利用できるよう保守管理及び計画的な補修・修繕を行い、施設利用の促進並びに生涯学習の推進を図ります。

○ 施設環境整備の推進

・当センターは、昭和58年に建築し、市内の生涯学習活動の拠点として利用されておりますが、施設内外装や設備等の劣化が進んでおり、利用者の利便性の向上や安全面の確保を図るため、計画的に設備の更新・改修等を行い、良好な施設環境の整備を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-----------------|--------------|----------------|--------------|
| 社会教育総合センターの利用者数 | 46,861人 | 53,965人 | 52,000人 |



基本方針6 文化財の保存活用の推進

| | |
|------|--------------------------------|
| 目指す姿 | 文化財が適切に保存活用され、市民も親しみと誇りを持っている。 |
|------|--------------------------------|

(1) 文化財の保護と普及啓発

○ 文化財の保護と普及・啓発

- ・文化財の保護・活用及び普及・啓発を図るため、文化財防火デーの行事として模擬火災訓練を実施、スタンプラリー等のイベントを開催します。また、文化財を容易に理解できるよう、経年劣化した説明板の改修、二次元コード等を含むデジタル技術を活用した文化財の公開などに取り組みます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-------------|--------------|----------------|--------------|
| スタンプラリー申込者数 | 5,076人 | 4,984人 | 5,200人 |

(2) 埋蔵文化財の保護・活用

○ 埋蔵文化財の発掘調査

- ・市内における各種開発に伴う発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護を図るとともに、得られた成果を公開し活用を図ります。また、効率的で分かりやすい出土品等の保管方法の研究、保管場所の集約に努めます。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-----------------|--------------|----------------|--------------|
| 埋蔵文化財最新情報展の入場者数 | 中止 | 4,500人 | 4,600人 |

(3) 史跡等の保存活用

○ 史跡等の保存活用

- ・国史跡(金山城跡、天神山古墳・女体山古墳、上野国新田郡家跡、新田荘遺跡等)について、日常管理や修理などの保存管理を行うとともに、調査研究の公開や整備等を進め活用を図ります。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-------------------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 史跡金山城跡ガイダンス施設における企画展の入場者数(最新情報展は除く) | 24,972人 | 20,787人 | 25,000人 |

(4) 市内文化財関連情報の積極的な情報発信

- 市内文化財関連情報の積極的な情報発信
・文化財施設における企画展やイベントの情報や市内の文化財に関連する情報を積極的に発信します。

■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|--------------------|--------------|----------------|--------------|
| 文化財課Instagramでの投稿数 | — | 100件 | 120件 |

(5) 文化財施設の管理運営と普及啓発

- 史跡金山城跡ガイダンス施設・太田市金山地域交流センター
・施設の利用促進を図るため、イベント(「MATSURI」、企画展等)を開催するとともに、講座・教室等事業の充実を図ります。
- 太田市中島知久平邸地域交流センター
・国指定重要文化財「旧中島家住宅」を公開するとともに、建物の破損状況や実測調査などの各種調査を実施し、保存修理工事に向けての準備を進めます。
- 新田荘歴史資料館
・新田荘を中心とした資料の常設展示を行うとともに、「ストラップ作り教室」や、魅力的なグッズ販売、イベント(「猫絵」の企画展、中学生向けの「はにわ講演会」等)を開催し、資料館及び記念館等の中心館としての役割を担います。
- 縁切寺満徳寺資料館
・満徳寺遺跡公園の屏や門の改修工事を行い、大河ドラマ「千姫」誘致の会の活動を行う事で、市民、市外からの入館者増を目指すとともに、市民に親しみのあるイベント(「千姫」の企画展、「千姫朗読劇」等)を開催します。
- 高山彦九郎記念館
・高山彦九郎に関する常設展示を行うとともに、講演会や「高山彦九郎日記」学習会を「高山彦九郎研究会」との協働事業として実施します。
- 大隅俊平美術館
・所蔵する刀匠大隅俊平の刀剣の保全を図り、定期的な展示替えを行うとともに、市内、市外からの来館者が刀剣に興味関心を抱くイベント(「作刀工程実演」や「刀匠による刀剣解説会」、「五寸釘のペーパーナイフ作り」等)を開催します。



■ 成果指標

| 指標の概要 | 令和5年度 実績値 | 令和6年度 実績見込値 | 令和7年度 目標値 |
|-------------------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 史跡金山城跡ガイダンス施設・ 太田市金山地域交流センター入館者数 | 31,619人 | 32,800人 | 33,000人 |
| 太田市中島知久平邸地域交流センター 入館者数 | 7,373人 | 6,800人 | 6,900人 |
| 新田荘歴史資料館入館者数 | 12,026人 | 11,500人 | 12,000人 |
| 縁切寺満徳寺資料館入館者数 | 11,515人 | 11,000人 | 11,500人 |
| 高山彦九郎記念館入館者数 | 3,635人 | 3,700人 | 3,800人 |
| 大隅俊平美術館入館者数 | 4,459人 | 4,600人 | 4,700人 |
| 資料館及び記念館等の総入館者数 | 70,627人 | 70,400人 | 71,900人 |

